

僕がお母さんとこんなことになっちゃう話

序章

灰司

前回までのあらすじ

とあるマンションのお隣同士さんだった
〈仲谷家〉と〈加山家〉
ある日〈加山望〉は隣のお母さん〈仲谷美喜〉が
浮気していると勘違いし自らも肉体関係を迫る。
それから二人は欲望のままにお互いの体を求め
行為はエスカレートしていった。
しかしその関係はあっさりと終わってしまう
美喜の息子〈将暉〉が二人の関係を知り
それをネタに自分も母親と肉体関係を迫り
更に望との関係も禁止したかだ。

行き場を失った望の性欲は、、、

仲谷家

加山家

まさき
将暉

みき
美喜

のぼる
望

なほ
菜穂

夫

夫



序章

僕が隣のお母さん（美喜さん）とセックスするのが
当たり前の関係になって来た頃

僕との関係は唐突に終わった

美喜さんが息子のマサ君に迫られて
セックスするようになって
僕との関係を止めさせたからだ。

嫉妬や悔しさよりもあまりに驚きすぎて
僕はあっさり引き下がってしまった、

息子と母親がセックスするなんて、
考えたこともなかった、
けど、


それって
僕がお母さんとエッチするって、
そんなことって？

そんな目でお母さんを見たことなかったけど
改めてよく観察してみた、






望、あんた
入るんでしょ？



……うん……



温かいうちに
早く入っちゃい
なさい

夜 望は自室のベッドに包まって夢中でオナニーにふけた

アリだ！全然アリだ！
アリどころか最高だよ！

なんで今まで気付かなかったんだらう!?
当たり前だけど自分の母親をエッチの対象になんて思わない、
思っちゃいけないから、
でも！

女性を経験するまでは分からなかったけど
今はもう△母親▽としてじゃなく
△理想の女▽^{ひと}としか見れない

一番近くに最高の相手がいるなんて
おかしくなっちゃうよ！

したい！
お母さんとセックスしたい！

隣のマサ君だって母親としてるんだ！僕だって！

隣のお母さんといっぱいセックスして
色々経験は積んでるんだきつと出来るはず！

でも、うまくやらないと
最悪家族としてもいられなくなるかもしれない、

じっくり、焦っちゃダメだ、

よく考えて、



数日後

遂に望はその計画を実行する

夕食後 父親はいつも通り先に風呂から上がってリビングで
テレビを観ながらビールを飲んでいた
母はシャワーを浴びている

このタイミングだ!

望は今までにない程の緊張と興奮を感じながら
ゆっくりと脱衣所に向かう

スリガラスドア越しに母親の裸体がぼんやりと見える
望の股間はスウェット越しでもハッキリ分かるほど勃起していた

思い切って声をかける

「お母さん ちょっといい?」

「え? 望? どうしたの?」

「いや、ちょっと、聞きたいことがあって」

「今じゃなきゃだめなの?」

そう 今! このタイミングしかない!

「、お父さんとは セックスしてるの?」



「な！」

「あんな何を聞くのよ そんなこと!？」

「実はね、」

「僕してるんだ セックス」

「え？望 彼女いたの?」

「んー彼女じゃない、

実は不倫なんだ」

「え？嘘でしょ!?!あんな何してるの!？」

「実は隣のお母さんとなんだよね、

僕から誘っちゃったんだけど」

「悪いとは思ってるんだけど

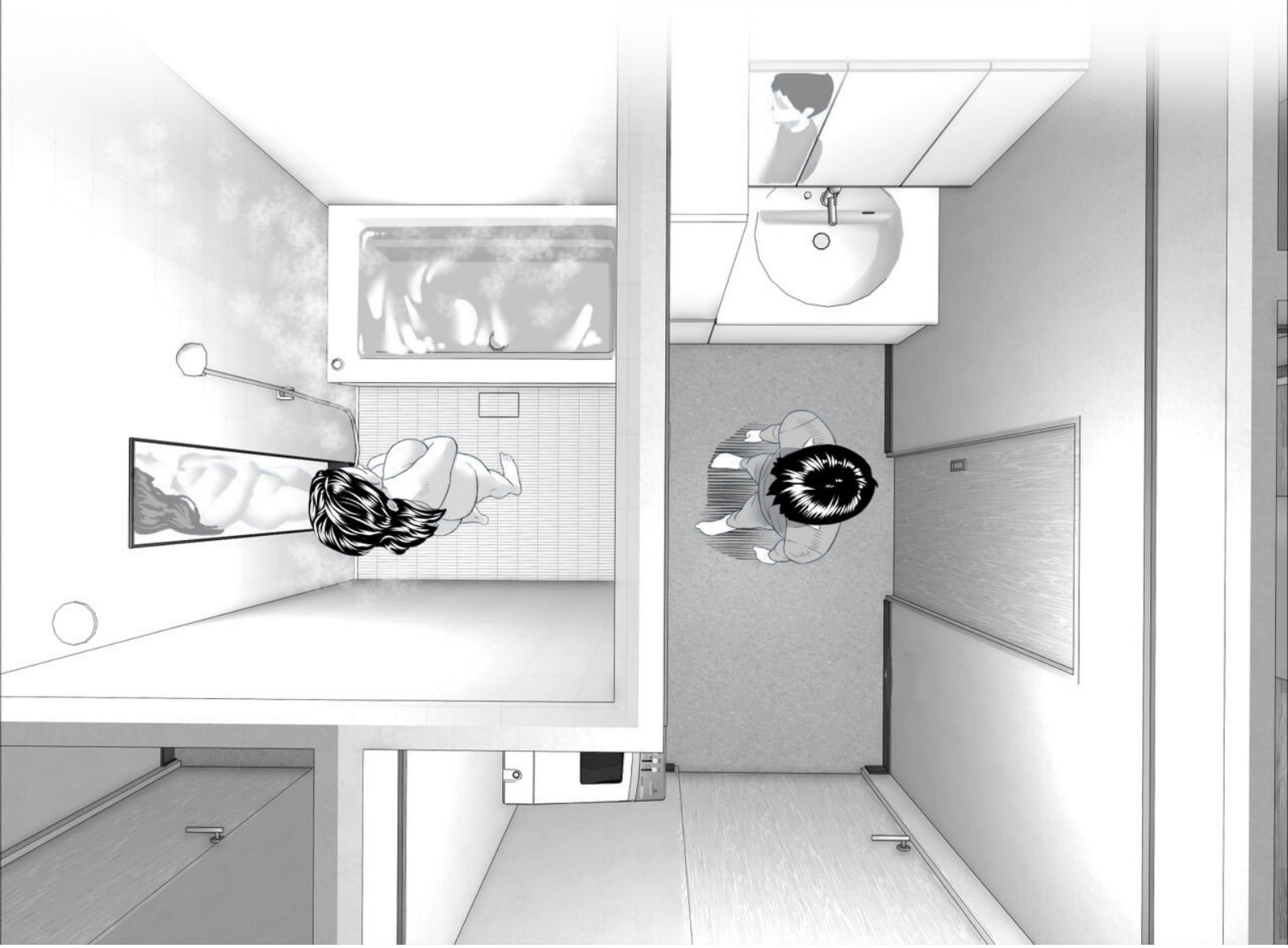
セックスが気持ちよくてやめられないんだ、
どうしよう、」

「あんな、」

母親の動揺がドア越しに伝わってくる

「だから浮気やめたいから、」

そのドアに手をかけて







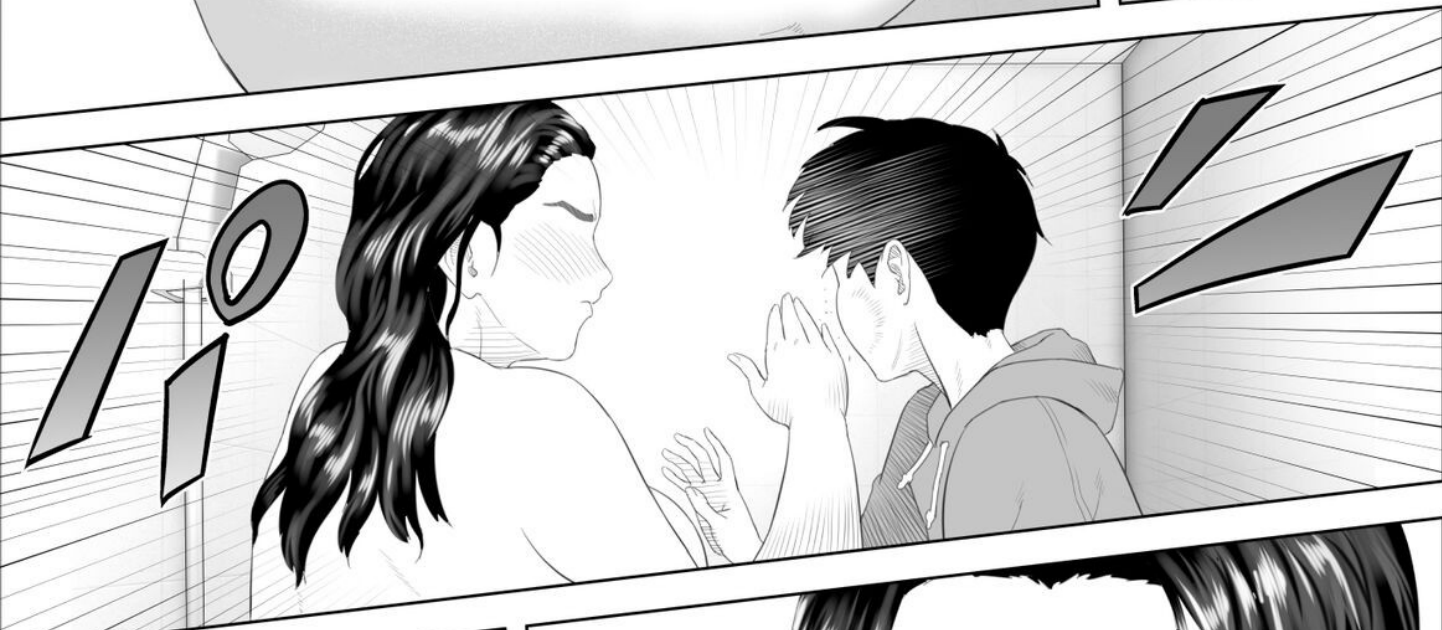
僕結構女の人
楽しませることも
出来るんだよ？



な！
何言ってるの!?



ね
お願い



あんたも忘れなさい！

今のは聞かなかった
ことにするから！



やめなさい！

あんた何言ってるか
わかってるの!?

ビリビリと痛む頬を抑えながら母親に背を向けて望は言う

「じゃあ 不倫も止めないから」

「まちなさ!、」

母親の言葉を遮るように望は風呂を去った

絶望のようにシャワーの音が降り注いでいる

膝から崩れ落ちた母親は
その流れを成すすべなく ただ受け続けていた

自分の部屋に戻った望はぶたれた頬を抑えながら
何故か笑いをこらえていた
母親のことを笑っているのではなく
自分の体のことだ

あれだけ強く拒否されてぶたれたりもしたのに
さつきよりも更に股間がガチガチになってることに
我ながら笑ってしまった



今見たばかりの母親の躰を思い出して
更に興奮してきた

お母さんの躰 最高だ！
胸もお尻も美喜さんより大きくてムチムチで堪らないよ！
どんな感触なんだろう？
どんな揉み心地なんだろう？
どんな味なんだろう？
どんな声で喘ぐんだろう？
どんな揺れ方？ 振りかた？

あゝゝゝゝダメだ したい！
絶対セックスしたい！！

あの言い方でお母さんののってくるかな？
考えた中では一番効くVと思うんだけど、
どうだろう、
どーうなんだろうー、！

後は待つしかない、

変に暴走しないようにお母さんの裸でオナネタは充分だから
気を紛らわしながら待とう、

あーーー でも今日は寝れそうにないや、



それからの1週間は気まずかった

お母さんは目も合わせてくれないし、

隣のウチとは顔も合わせなくなってる、

不安と興奮で寝れなかった

やっぱりダメかも、親子でなんて、

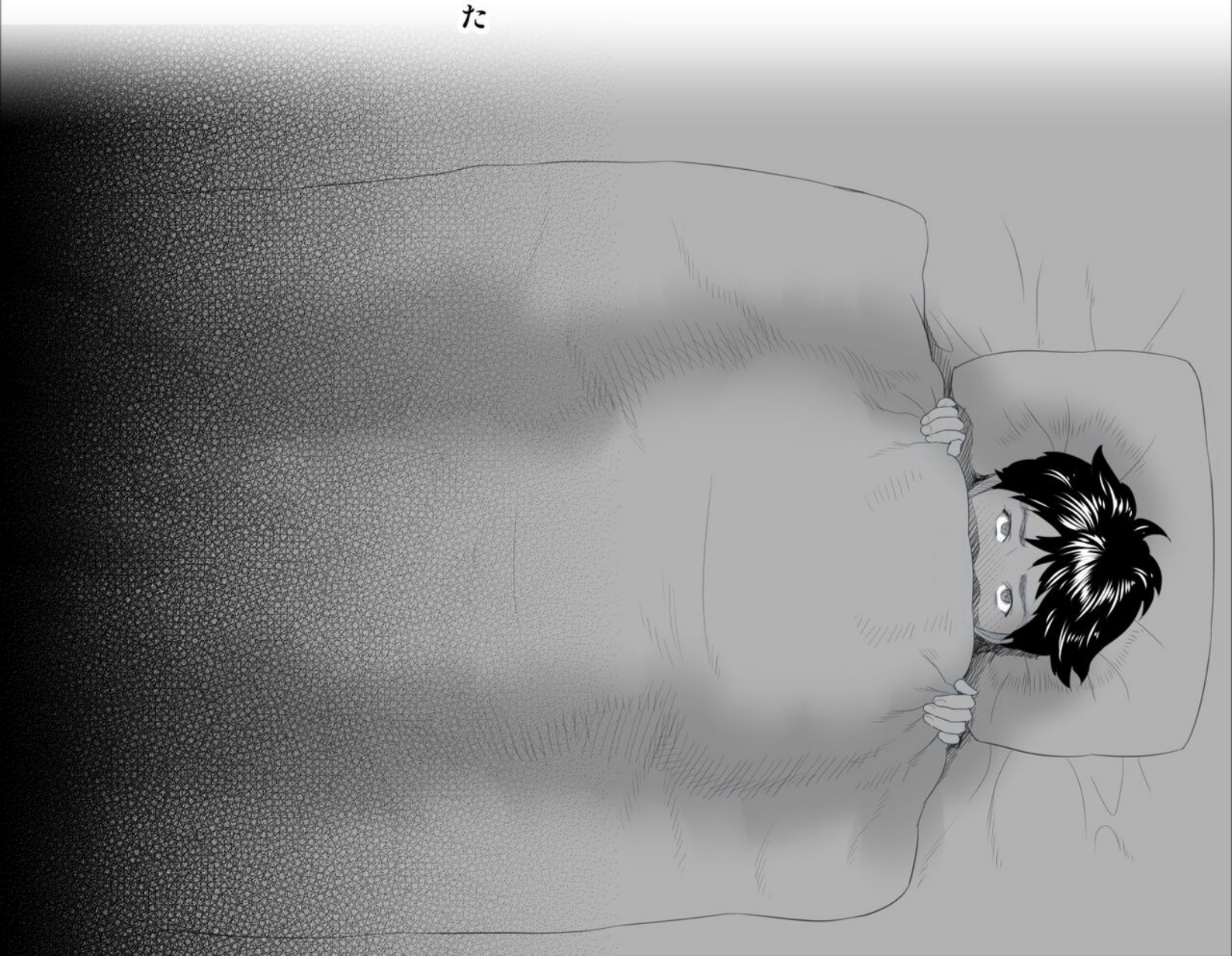
でも、どうしても、

お母さんの躰を思い出しては何度もオナニーした

毎日 何回も射精した

夢にまで出て夢精もした

その度に想いは強くなっていった、



そして一週間が経った

学校から帰ってリビングに行く
と母親がぼつんとソファに座っていた

夕日が眩しく差し込むせいで
背を向けて座ってる母親の姿が
幻のようにも見えた

今日も無視かな、
と自分の部屋に行こうとした背中に
母親の声は流れてきた

「、一度だけ」

「？」

夕日にも目がなれて母親の姿もハッキリ見えてきた
背筋を伸ばして何かの覚悟を決めたように、

「、いい？」

ただ人事務的Vに
セックス、

するだけよ、



それはデパートのアナウンスみたいに自分に言われてるのかも
分からなかったけど、耳から頭に、そして全身に伝わっていき
体の芯で理解した瞬間 熱い塊に体の末端まで血が湧いたみたいだ!

「勿論 お父さんには絶対秘密、」

「それで不倫は止めるって
約束しなさい!」

「うん!約束するよ!」

母親は深い溜め息を吐きながら
罪の重さをその身に背負うようにゆつくりと立ち上がった

「...じゃあ
あなたの部屋に行くわよ」





このゴム着けて

早く済ませなさい

「はーい 着けまーす」
平静を装ってるけど心臓はバクバクだ！

やった！やったよ！！

最初で最高の問題！ 思ったより簡単に突破できた！

お母さん わざと恥じらいもなく股を広げて見せて
事務的にセックスするのを強調してるのバレバレだよ
僕にとっては最高に都合が良いけどねw

母親と向かい合って大股開きしている内ももを
ゆっくり撫でていく、

「ちよ！ちよつと！
そんなこといいから！サツサと入れて出しちやいなさい！」

「えー？そんなのセックスじゃないよ？
じっくり愛撫してトロットロになってからじゃないと、

お父さんとはそういうセックスしてないの？」

「な！生意気に！」

わかってるわよ！早く済ませたいだけでしょ！?
す 好きにすればいいじゃない！」

「だよね、じゃあ僕の好きなだけ愛撫していくよ お母さん♡」



西日のすっかり消えたり、ビンは真っ暗に静まり返っていた、いや、かすかに揺らぎが、震えが伝わる、その波は廊下を伝って望の部屋から漏れてくる、その震源は、

「んう！んううう　つくんんううん！！！！」

必死に顔を腕で隠しながらも喘ぎ声までは完全に抑えきれず、切ない声を漏らし続ける母親からだった

「5回目までは覚えてたけど、、何回目だっけイクの？」

母親の股間から顔を上げた望の口元は愛液とよだれでテラテラと輝いていた

「はあ、はあ、だから、イツてなんて、ない、わよ、」

「そーだよねー　でもすっごい潮吹きやすいんだね　お母さん♡」

「あんた、なんで、こんなやり方　しって、、」

「なんか僕　女の人気持ちよくさせるの好きみたいなんだw」

「、隣の美喜さんね、あの人子供になんてことさせてるのよ、」

「僕がお願いしたんだよ？AVなんかじゃわかんないような実際に気持ちよくなるやり方　教えてもらったんだ、お母さんにも応用できて良かった！」



「もう分かったから、早く入れなさい」

「お母さん入れてほしい？
僕のおちんちん入れてほしいの？」

「そんな事、早くすませなさい！」

「そんなんじゃ駄目だよ
またクリ舐めGスポット同時責で潮ふかせちゃうよ？」

「いや！やめて！
もう駄目 早く 終わらせなさい！」

「、、ダメー」

「！」

「「ちんぽ入れて」
って言わなきゃセックスしない」

「、、っ い、、」



「いいから！
おちんちん入れなさい！」

、、、部屋中が緊迫で固まったようだったが、望はまったく動じてないように、ゆっくり母親の股間から指を抜いた

「、、、そんなんじゃないよ。」

スツと立ち上がって母親を見下ろす

「今日はこれでオシマイ。」

「え？　ちよちよつと！」

「来週　またしようよ、

セックスするって約束したからね♡
お母さん」

そう言い残して望は部屋を出ていった

「ちよつと！望！、、、」

ふと、冷たくなった股間に気付いて
大股開きを閉じる母親だけが残された



望はトイレにいた
いや、逃げ込んでいた、
股間をティッシュで包んでその中でドクドクと射精していた

あー、ヤバかった

あのまま入れちゃうトコだった、！

愛撫しながら見えないようにオナニーして
一回抜いたから我慢できたけど、危なかったあ

でも手応えはあった

最初は緊張して硬かった膣がだんだん柔らかくなって
どんどん濡れてきて肉厚なおまんこが指を締め付けて
中に引き込まれるみたいだったから！

お父さんとお母さんはどんなセックスしてたんだろう
あの感じだとホントにハ入れて 射してV終わり だったんじゃない、
だとしたらなおさら僕にチャンスがあるはず！

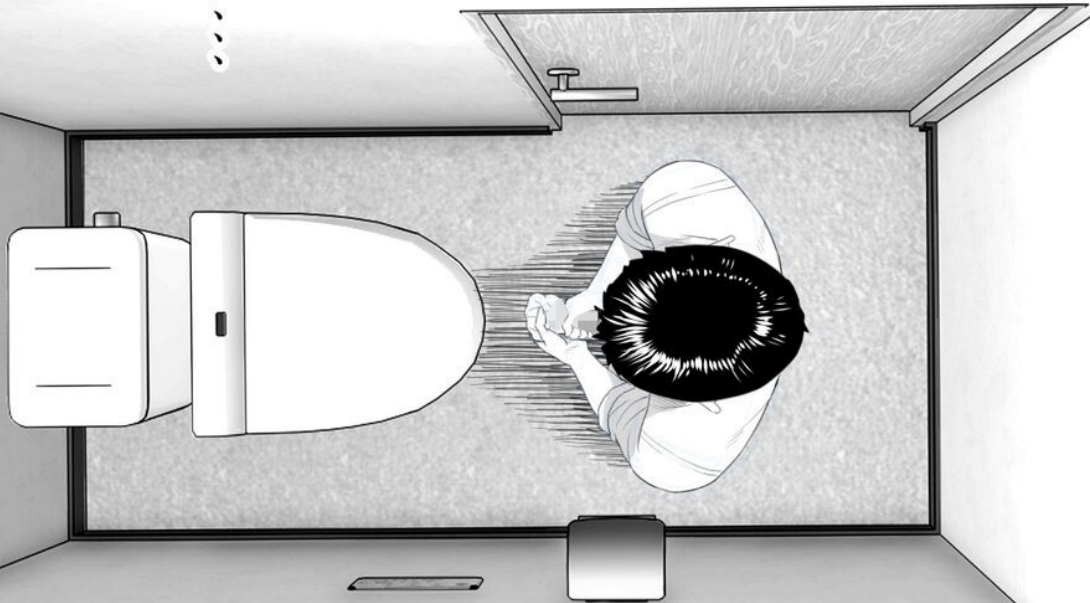
でも

まだ焦っちゃダメだ！

お母さんのあの態度じゃ

次もセックスは出来ないよ きつと！、
どうしたら、、、

便座に座って賢者タイムにふける



そうだ！ いっそのことしなきゃいいんじゃない？

翌朝も母親の見送りの姿はなかった
「そりゃそうだよーね」

そして居心地の悪い空気感のまま
一週間が過ぎた、

また望の部屋のベッドの上で
息子に執拗に愛撫されるのを声を押し殺して耐えている母親がいた
、、耐えれてはいないが、、

「まだイクの三回目だけど汁の量が前より断然に多いよ？
気持ちよさもアップしてるんじゃない？お母さん？」

「だから、、イッてなんか、ない、、って、、いつ」

「そーだよね、こんなぐっちよぐっちよ言っつてビツシヤビツシヤ潮出てるけど
イッてなんかないんだよね、じゃあイカせられるまでもっと頑張ろう」

「ひっ！だめ！あついや！やめえっ！うううう！」

「もちろんやめてもいいよ？お母さんが

「おちんちん入れて」

「って言ったらね♡」

敏感になったクリとアソコを同時に愛撫される快感の中で
母親が出した言葉は、





望、

けー！

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

ヒッ

ヒッ



交換条件！



じゃあ

そんなに僕とセックスしたくないんだ、

ハア

ハア



セックス1回分
したってことに
してあげる

セックス以外で僕を
10回イカせたら

!!

ヒッ

ヒッ

「セックス、以外!」

「いろいろあるでしょ?」

フェラチオとかパイズリ 手コキ

素股 尻コキ シックスナインとかとか、

知ってるくせに!」

「わ! わかってるわよ!

、それで望を10回イかせれば

セックスはしないでいいのね?」

その反応を見て望の憶測は確信になった

「うん! 約束する」

「、まあ

お母さんがしたくなったら

話は別だけど、」

「そんなこと!

あるわけないでしょ!」

ホツとしたのか母親は勢いよく後ろに
身を投げて倒れ込んだ

それを見下ろす望





その交換条件
のったわ！

ふえらなんとかとか
ばいなんちやらでも
セックス以外なら
なんでも！
さあ 好きに下さいよ！

10回ちゃんと
数えるからね！



でもありがとう
お母さん
最高のフラグ立て
くれて♡



奥付

「近女誘惑
僕がお母さんとこんなことになっちゃう話 序章」

発行日： 2022年5月01日

発行者： 灰司

E-mail： hyjihyji@gmail.com

禁止事項

本のコンテンツ(テキスト&画像 表紙のものも含む)の無断複写・無断複製・無断改変

本のコンテンツ(テキスト&画像 表紙のものも含む)の写真・複写の
インターネット上へのアップロード(Twitter等を含む)

PROHIBITIONS

- Unauthorized copying,
reproduction and modification of the contents
(texts & images including those on the cover) of this book
- Uploading of the photographs and copies of the contents
(texts & images including those on the cover) of this book to the Internet
(You also cannot post them on Twitter)

僕がお母さんと こんなことになっちゃう話

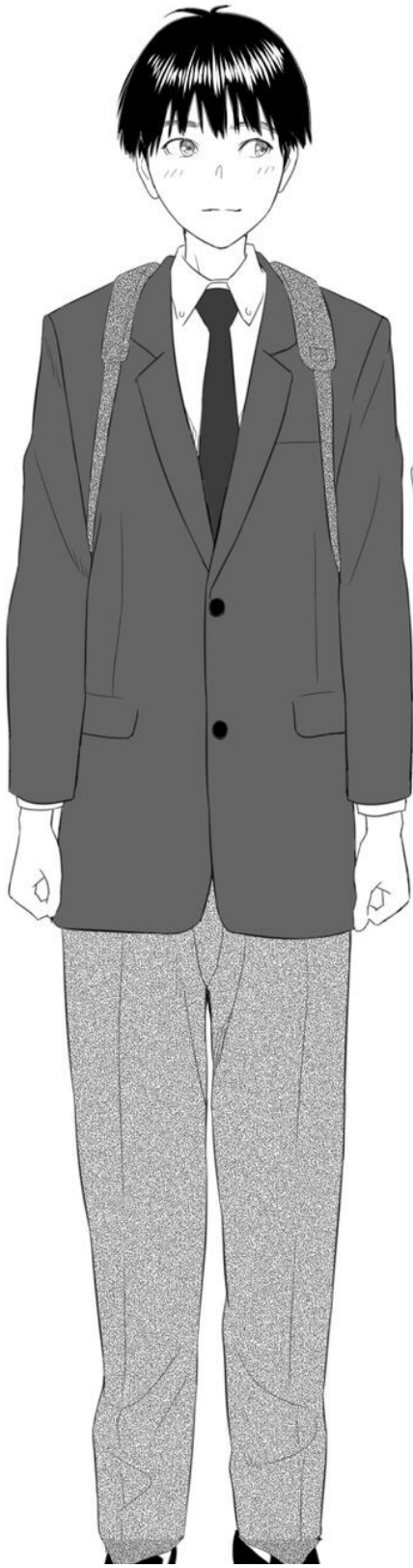
1



灰司

加山家

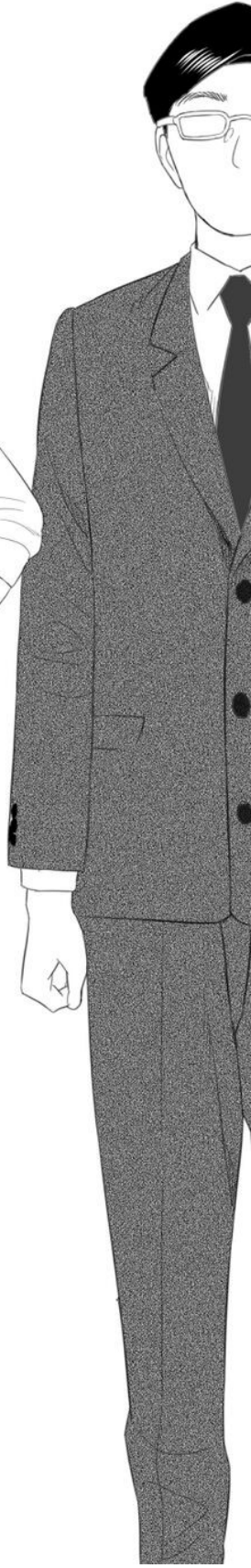
のぼる
望



なほ
菜穂



夫





親の前で堂々と
オナニーするなんて

恥ずかしくないの？



バカ!?

それもまた興奮したりw



ほらお母さん
早く体洗って

望、あんたねえ、！



約束守らなかつたら
許さないからね

大丈夫だよ
これも一回に
数えるから



えー？
お母さんの体
めっちゃエロいよ？



普通にイケてる
と思う



まったく、
こんなおばさんの体で
興奮するなんて

将来どうなっ
ちゃうか、

わい
わい
わい

お
お
お



って！ホントにシコってるし！バカ！

いや、最高だよ



子供が親に向かっていう言葉じゃないわよ



おっぱいぶるんぶるんで迫力あるし

乳首も薄くてキレイ乳首もおつきくて最高にエロい

うるさいわね



お尻もおつきくてハリがあつてムチムチでずっと見てられるよ

いくら揉んでも飽きなさそう

あんただいぶ変態なのね...



あーだめだ
もう出ちやう！

お母さんに
出している？

え？ちよつと
何するの！？



これからお母さんと
いろんな事出来るって思うと
興奮がとまらないよ！

...



すぐ洗い流せば
いいからね？

そんなこと！

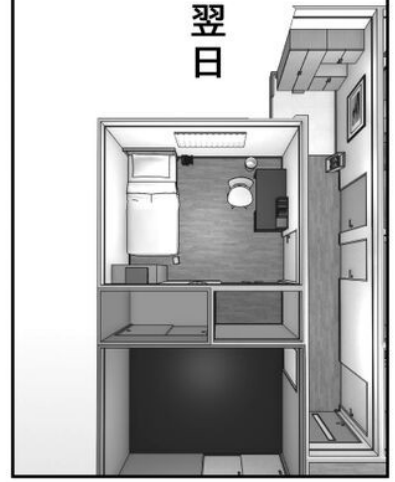
お母さんの
お腹にかけさせて

...





翌日



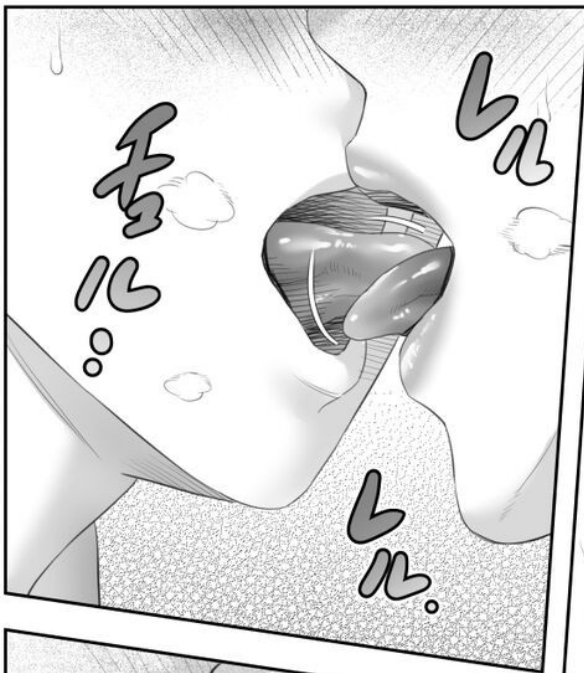
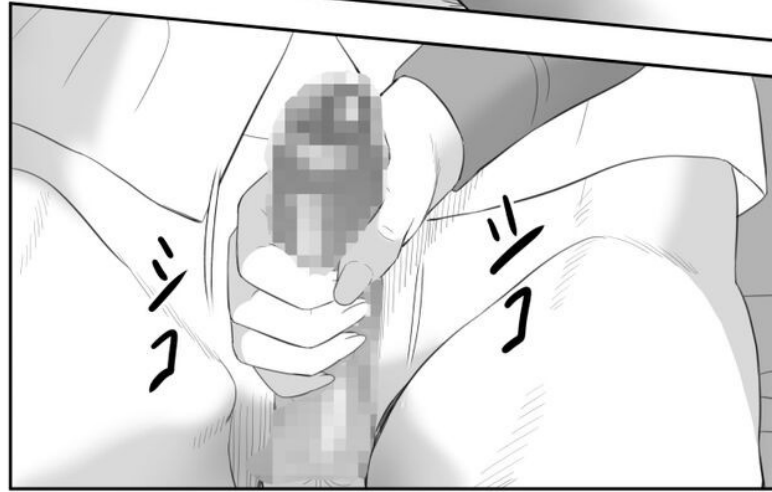
ホントにキスも
するの!?

アソコ舐められたこと
あるのに今更キス位で

それとこれとは!

、、、はー、もう、
しょうがないわねえ、







ああ！母さんイキそう
出るよ！

手で受け止めて

え？ちよっと
どうやって？

あー出る出る！



ひっ!!
ああ!

グッ!!
おあ!!





ほら見て
こないっばい出たよ

う、

ドド..

アッ..



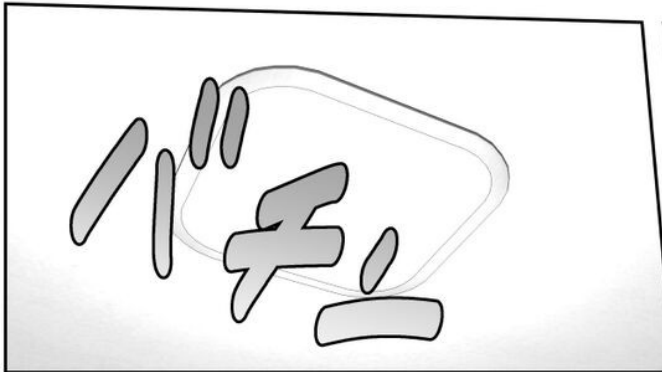
全部出たの？

うん出たー
気持ちよかったー

ゴゴ

シラ

シラ



調子のらないの！
早く手洗わなきゃ

また明日も
よろしくねー

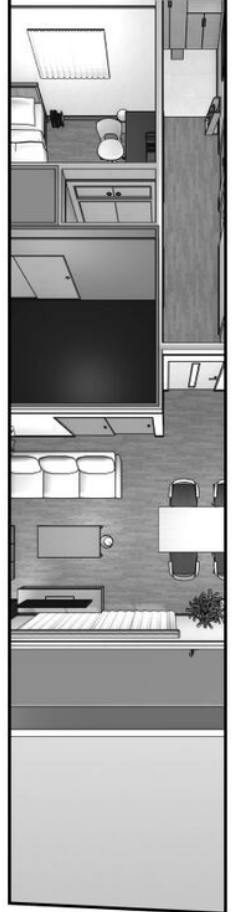
バチ
アッ..



ありがとう
お母さん

はい余韻のチューー

ハハ
ハハ



うわっ
やっぱりお母さんのおっぱいすごい！

重量感
半端ないよ！



うるさいわね
さっさと済ませなさい

はい
じゃあお母さんは
しっかりしごいてねー



ぼくがおっぱい好き
なのってお母さんの
せいだよきと



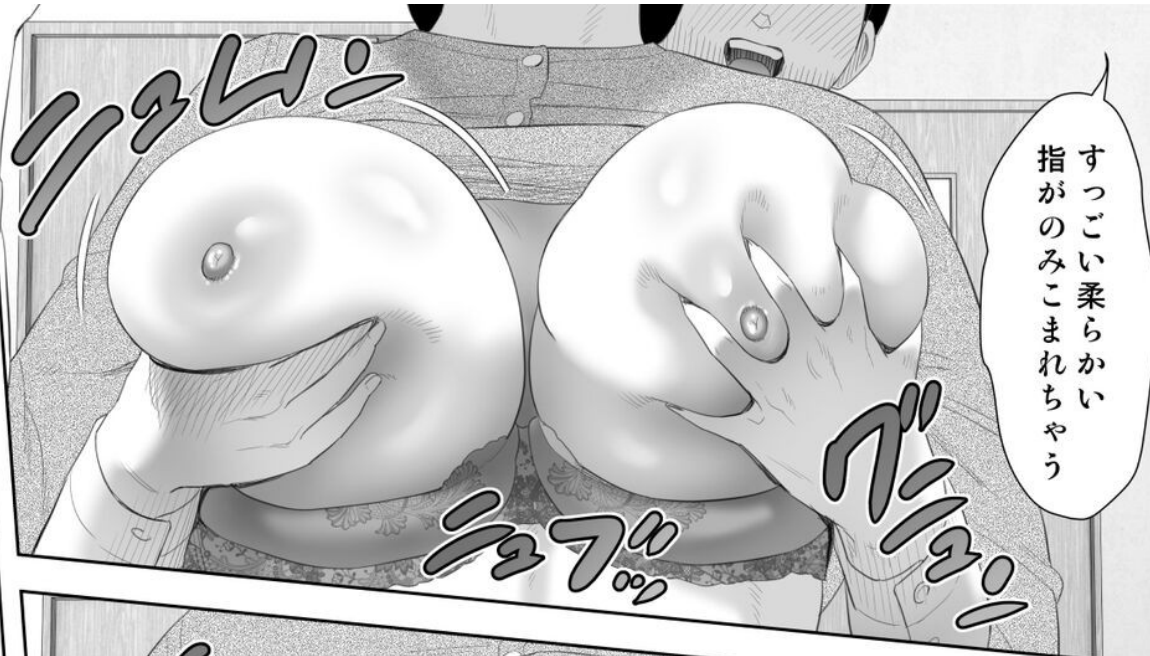
あー気持ちいい
いくらでも
揉んでられるよ！

ふっかふかの
モチモチ！

モッ
モッ

しらないわよ！

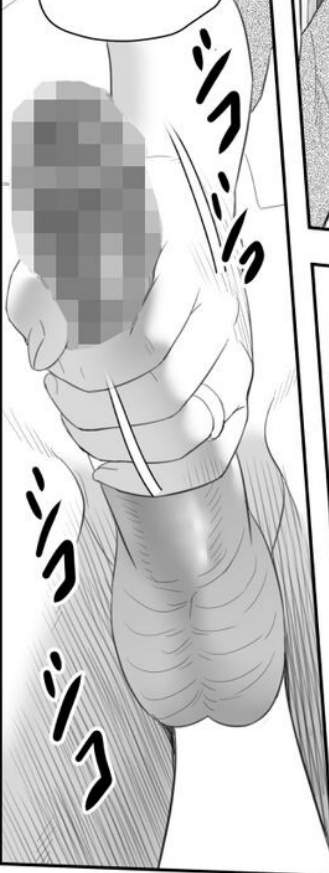
すっごい柔らかい
指がのみこまれちゃう



あー気持ちいい
おっぱい揉みながら
おちんちんしごかれるの
って最高に幸せだよ



ガチガチに固く
なってるの
わかるでしょ？



あ、乳首立ってきた
お母さんも
気持ちよくなって
きたんだ？



違うわよ！
これはただの、
アレよあれ！

ひ！

にげちゃダメだよ
ちゃんと舐めさせて





そ、そんなこと!

ほらパンツの上からでも
湿ってるもん

濡れてるねw

あ、お母さん



お母さんこのおっぱいに
精子かけさせて！

ええ？
ど、どうするのよ!?

お母さんしゃがんで
おっぱい突き出して！



僕におっぱいいじられて
感じちやったんだ

そんな！

めっちゃ興奮して
イキそうだよ！



ああいきそう！
もっとしごいて！
ああいきそう！

でる！出るよ
おっぱいに精子！



ひっ！

クワッ

ジュッ



ブル...

ハア...

ハア...

次なににしようか
決まったよ
お母さん



う、

ジュッ

クワッ

ジュッ
ジュッ
ジュッ

ジュッ

クワッ

すっごいおっぱいが
精子まみれだ、



…な、ないわよ!
こんなバカみたいなの

え?お母さん
パイズリって
したことはないの?

ア70%

970



しごくのが
パイズリだよ

こーやって
おっぱいで
オチンチン挟んで

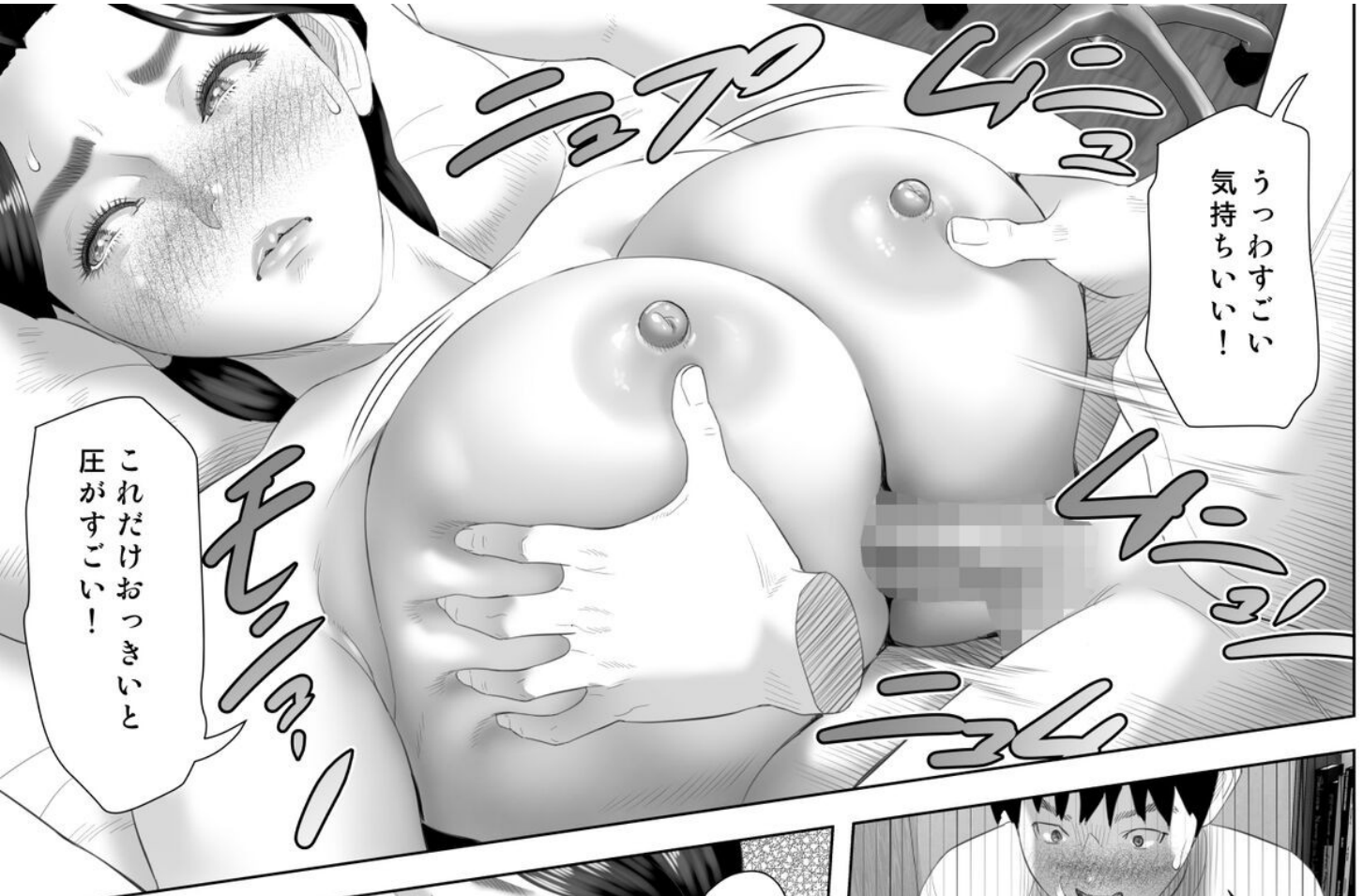
こ、こんなこと、

ニユク

ニユク



じゃあお母さんの
パイズリ初体験相手は
僕ってことなんだ
嬉しいな



うっわすごい
気持ちいい!

これだけおっきいと
圧がすごい!



おっぱいタプタプ
弾んでる!

最高だよ
お母さん!



あー腰止まんない

くっ、





ほらお母さん
おちんちんよく見てよ
ガチガチでしょ



あー気持ちいい
やっぱりやってもらっ
方が好きだな

そうそう
もっときゅっと挟んで



こんないいおっぱい
してるのに今まで
パイズリしてこなかった
なんて勿体ないよ

うるさいわね

おっぱいはこんなこと
するためにあるんじや
ないわよ

えへへ
でも気持ちいいんだよ
ほんとに

知らないわよ
バカ!

アッ

アッ



あーもう
出ちやいそう！

ちよつと
どこに出すつもり
なの？



イク時おっぱいで
全部挟んでその中で
射精させて

おっぱいの中だし！

いくよ！
でるでるう！

まったく！
くだらないこと
ばかり考えて！





おかあさん
フェラチオはしたこと
あるんだよね？

あるわよ
それくらい！



そうだよー
じゃあ今日は
ガンシヤさせてね

…勝手にすれば
いいでしょ

やったあ！



そうだよーじゃあ
勿論ガンシヤも
したことあるよね？
大人だったら当然だけど

…

…あ
あるわよ、

ニギニギ



早くしゃぶって
お母さん



あーお母さんにちんぽ舐めて
もらえるなんて最高

結構立派になったでしょ
僕のおちんちん



僕もうちよつと
吸い付いてくれる方が
いいなあ

お母さん
まったり系の
フェラだね

う、...



うっ

ああ気持ちいい!



もつとじゅぽじゅぽ
音立てて

ああすっごい
気持ちいいよ
お母さんのフェラ



うあ！
そうそう
おちんちん
吸い付いて

もつと舌も
動かして
ほしいなあ



でも怒った顔で
おちんちんしゃぶってるのも
興奮する！

うわっ
そんな睨まなくても！

お母さんの
フェラ顔見せて
その方が
早くイッちやうから
ね！





んう？

お母さん手を
使わないで
口だけでしゃぶって！



あーやっぱり
立ったほうがいいや！

フェラしてもらってる
感じがする！

ん！



あーそうそう！
すっごい気持ちいい！

もっと激しく
吸い付いて！



先っぽから根本まで
おちんちん全部
しゃぶって！





ちよっ!
アンタなにしてるの!

なにして
ガンシヤだよ?

顔に
射精するから
顔射

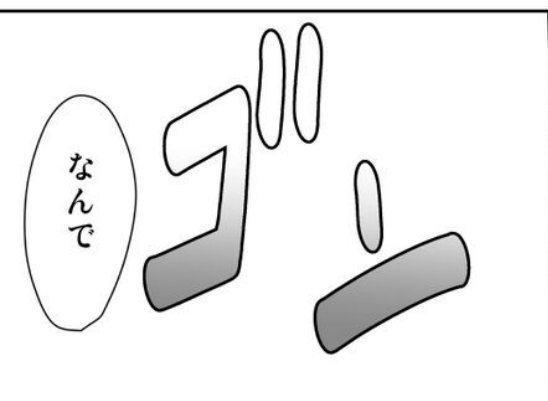
ビュル...

う...



お母さんやったこと
あるんでしょ?

...



なんで



あーあ
手にかかっちゃった
全部顔にかけたかったのになー

ドゥロ

ゴッ...



こゝこんな
恥ずかしいこと！

シックスナイン
お母さんやったこと
ないの？

ないわよ普通！
バカ！変態！

じゃあこれも初体験だね
良かった

良くない！

ほらもっとお尻下げないと
舐めれないよ

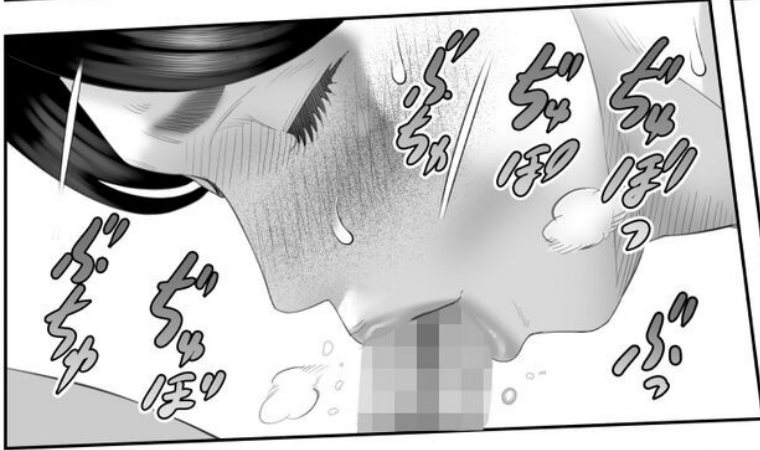
カア〜…

そうそう
これでお母さんの
アソコよく見えるよ

言わなくて
いいから！

アソコ







ふーんそうやって
秘密でイッちやうなら
僕もー



すごいちゃんぽに
吸い付いてたw

お母さん今
イッたでしょ？



ブル

ブル







そうそう
こうすると

ヌ、
ヌル

ふとももと
オマンコに挟まれて
気持ちいいんだ

ひゅ!!



よくないわよ!

ヌ、
ヌ

ヌ

お母さんも
アソコが刺激れて
気持ちいでしょう?



ん!!

ちゅっ



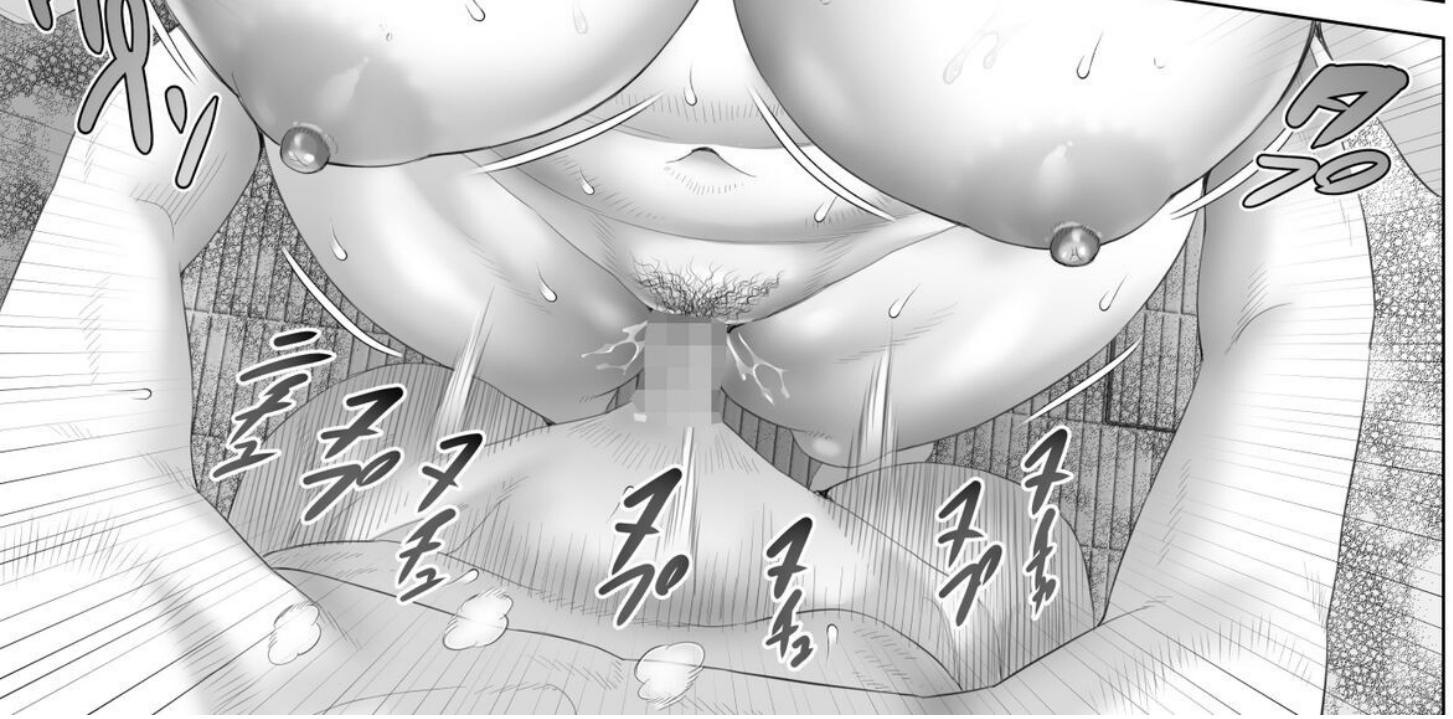
素股って
いうんだよ

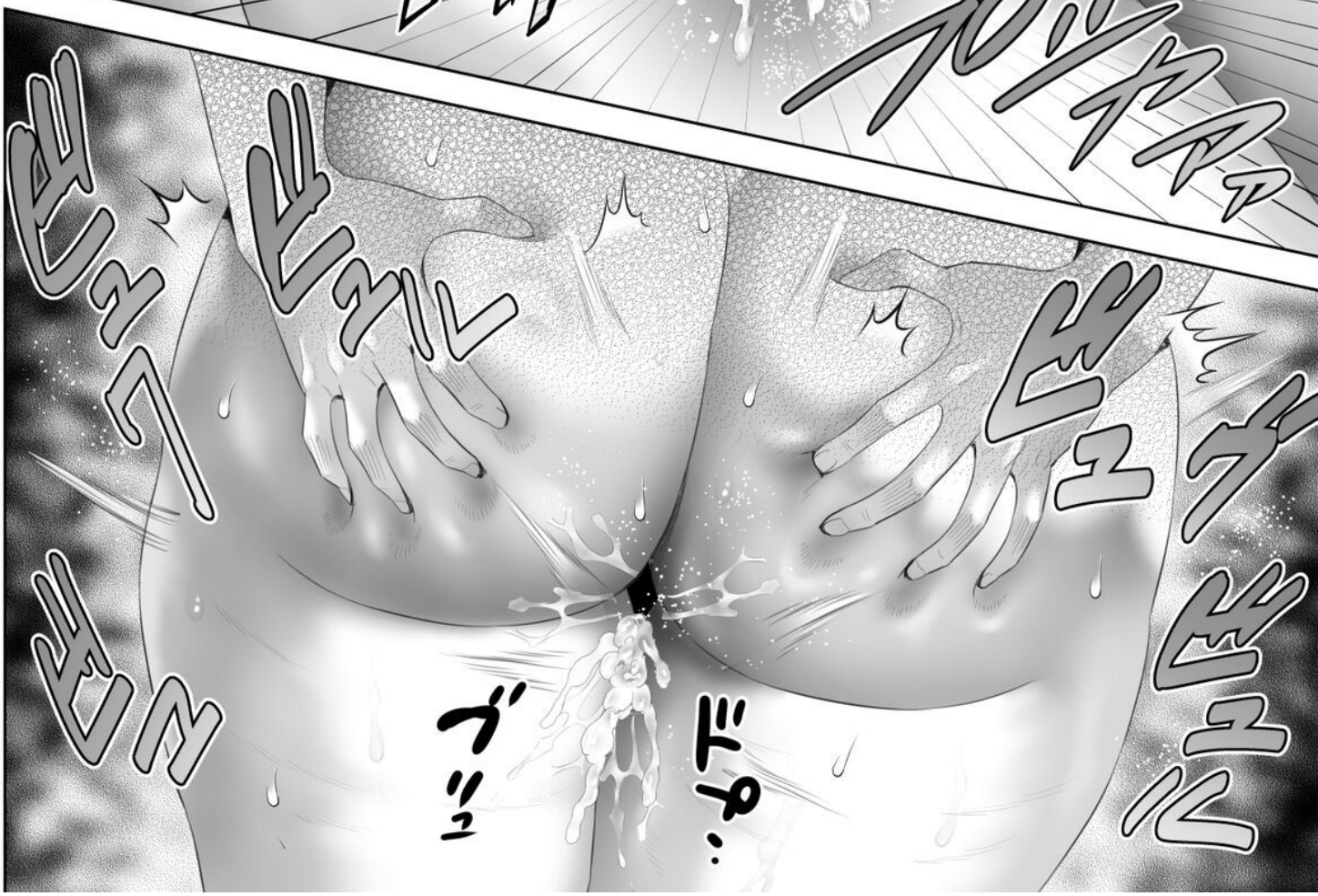
こんなので、

もつとふとももで
おちんちん挟む感じで

キゅっ。

こ、こうなの?







うわ
すっこ、

精子が股から
垂れてきて、



お母さん
足開いて
精子見せて

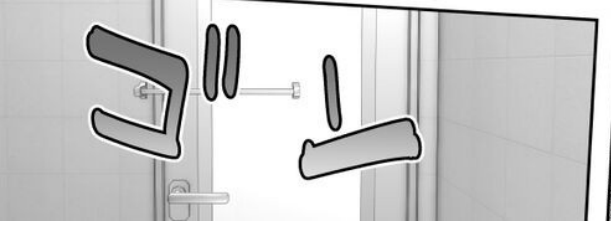
な、



なんか
中だしたみたい
だねw



ア、



ク、



カー！

...

ド、ド、ド、



続

奥付

「近女誘惑
僕がお母さんとこんなことになっちゃう話 1」

発行日： 2022年5月28日

発行者： 灰司

E-mail： hyjihyji@gmail.com

禁止事項

本のコンテンツ(テキスト&画像 表紙のものも含む)の無断複写・無断複製・無断改変

本のコンテンツ(テキスト&画像 表紙のものも含む)の写真・複写の
インターネット上へのアップロード(Twitter等を含む)

PROHIBITIONS

- Unauthorized copying,
reproduction and modification of the contents
(texts & images including those on the cover) of this book
- Uploading of the photographs and copies of the contents
(texts & images including those on the cover) of this book to the Internet
(You also cannot post them on Twitter)